

165

ひさしぶりにたいいくでじきゅうそうをした。

165		

164

ながくえいえんにへいわがつづきますように。

164		

163

いごこのいいとかいてんきよする若^{わか}もの。

163		

162

わたからつくっためんおりもの。

162		

161

しいくごやをつくつて豚^{ぶた}をかう。

161		

たしかめ
33
名 前

1 6 5	1 6 4	1 6 3	1 6 2	1 6 1
久	永	居	綿	飼
久 しぶりに 体育で 持久走をした。	永 く 永遠に 平和が 続きますように。	居 心地のいい 都会に 転居する 若者 ^{わか} 。	綿 から 作った 綿織物。	飼 育小屋を 作って 豚 ^{ぶた} を 飼う。

166

しよくちゅうどくがはっせいした。

167

まちこうばをけいえいしながらせいかつをいとなむ。

168

つみをおかしたはんざいしやは刑務^{けいむ}しよでふくえき。

169

こうつうあんぜんのこうしゅうをうける。

170

りょうしがぎよせんにのってりょうにでる。

170	169	168	167	166
師	講	犯	営	毒
漁師が漁船に乗って漁に出る。	交通安全の講習を受ける。	罪を犯した犯罪者は刑務所 ^{けい} で服役。	町工場を経営しながら生活を営む。	食中毒が発生した。

171

けんぜんなせいしんはけんぜんなにくたいにやどる。

171

172

はやおきをつづけてなれていまではしゅうかん。

172

173

がつこうのしゅういをフェンスでかこむ。

173

174

ぎじゅつをかい^{ぜん}してりえきをあげる。

174

175

ぼうさいくんれんをおこなう。

175

175	174	173	172	171
災	益	囲	慣	精
防災訓練を行う。	技術を改善 ^{ぜん} して利益を上げる。	学校の周囲をフェンスで囲む。	早起きが続けて慣れて今では習慣。	健全な精神は健全な肉体に宿る。

たしかめ

36

名前

176

176
きの
えだ
やは
し
しよう
ともいう。

177

しちねんをついやしたかくのひようをかけたくろべダム。

178

こくみんの
ぜいきんで
せいじが
おこなわれる。

179

179
がっこうのせいふくをきてとうこうする。

180

きゆうじよかつどうをする
じえいたいいん。

180	179	178	177	176
衛	制	税	費	枝
救助活動をする自衛隊員。	学校の制服を着て登校する。	国民の税金で政治が行われる。	七年を費やし多額の費用をかけた黒部ダム。	木の枝や葉を枝葉ともいう。

181

荒れ^あちを たがやし こうちに かえた せんぞの どりよく。

182

はがきを かきそこない、そんをした。

183

こむぎこの ふんまつ ねって パンづくり。

184

ひやくえんきんいつ、りやくして ひゃっきん。

185

ゆしゅつ・ゆにゅう、ゆは「はっぴ」
という いみ。

185	184	183	182	181
輸	均	粉	損	耕
輸出・輸入、輸は「運ぶ」という意味。	百円均一、略して百均。	小麦粉の粉末練ってパン作り。	葉書を書き損ない、損をした。	荒れ地 ^あ を耕し耕地に変えた先祖の努力。

186

しゅうだんとうこうでがつこうにいく。

187

ぎむきよういくをうけさせるのはおやのつとめだ。

188

てんきはかいせい、かぜも爽さわやかでこころよい。

189

ねんりょうのまきをもやしてゆを沸わかす。

190

いんそつのせんせいにひきいられてえんそく。

190	189	188	187	186
率	燃	快	務	団
引率の先生に率いられて遠足。	燃料のまきを燃やして湯を沸かす。	天気は快晴、風も爽やかで快い。	義務教育を受けさせるのは親の務めだ。	集団登校で学校に行く。

たしかめ

39

名前

191

ほっほうりょうどもんだいはみかいけつだ。

192

ひとびとを誘^{ゆう}どうしてあんぜんなばしよにみちびく。

193

とうりょうらしいどうどうたるたいど。

193	192	191
堂	導	領
頭領らしい堂々たる態度。	人々を誘導 ^{ゆう} して安全な場所に導く。	北方領土問題は未解決だ。